



速度コントロール・リンクージ・キット

2009 GrandStand® モア

モデル番号119-8770

取り付け要領

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	必要なパーツはありません。	-	デッキの準備を行います。
2	必要なパーツはありません。	-	機体についているコントロール装置を取り外す。
3	代理店から必要なパーツを入手する。	2	ポンプ・アームを交換します。
4	ヘアピン・コッター 平ワッシャ 速度コントロール・リンクージ ショルダ・ハブ フランジ・ナット (1/4 インチ) ボルト (1/4 x 1-3/8 inch) ロッド端部のポール・ジョイント ローラ・ブッシュ ボルト (1/4 x 2-3/4 inch) コントロール・フォーク 上側スイッチ・レバー プラスチック製ケーブル・タイ	2 4 2 2 4 2 2 8 2 2 1 1	新しいコントロールを取り付けます。
5	プラスチック製ケーブル・タイ	1	速度コントロールを調整します。

1

デッキの準備を行う

必要なパーツはありません。

手順

1. キットはエンジン停止後に機体が十分に冷えてから取り付けること。
2. 機全体をていねいに洗浄する。キットを適切に取り付けられるように、機体の汚れをすべて落とすこと。
3. 破損や曲がりをすべて修理し、なくなっている部品をすべて取り付けること。

2

既存のコントロール装置を取り外す

必要なパーツはありません。

手順

1. 後部の整備のためにクッションを解放する。
2. エンジンの後ろ側についている既存のコントロール・リンクージと前ブラケットから、ヘアピン・コッターを取り外す（図 1）。

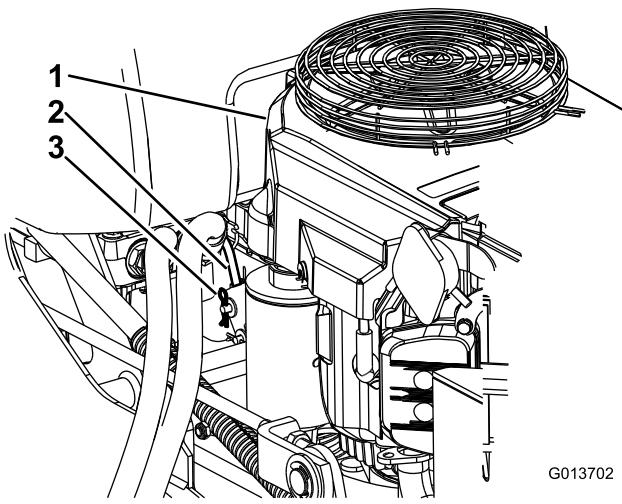


図 1

1. エンジン
2. 既存のコントロール・リンケージ
3. ヘアピン・コッター

G013702

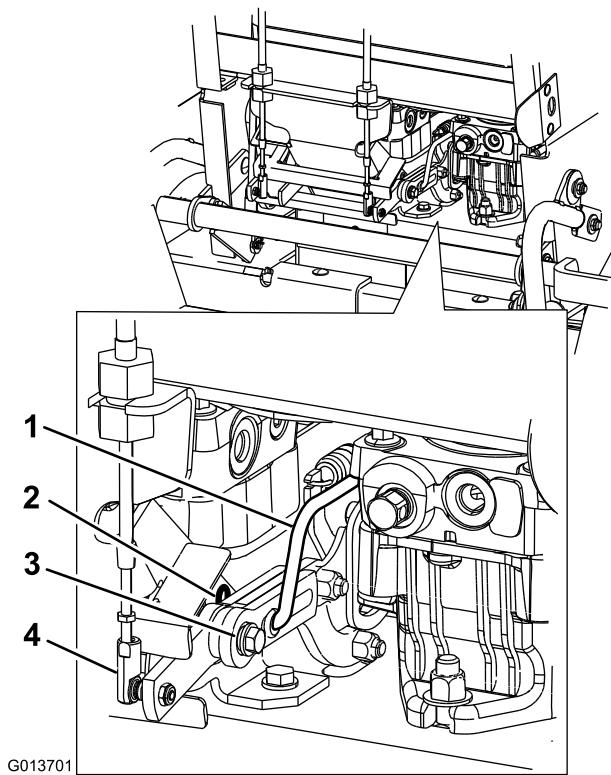


図 2

1. 既存のコントロール・リンケージ
2. ヘアピン・コッター
3. フォークとコントロール・アームについているboltとナット
4. 右ケーブルの端部

7. 速度コントロール・ケーブルのジャケットをシフタ・ブラケットに固定しているケーブル・クランプをゆるめる(図3)。左後ろの車輪の前から、下部フレームの下に手を入れるのが最も簡単である。

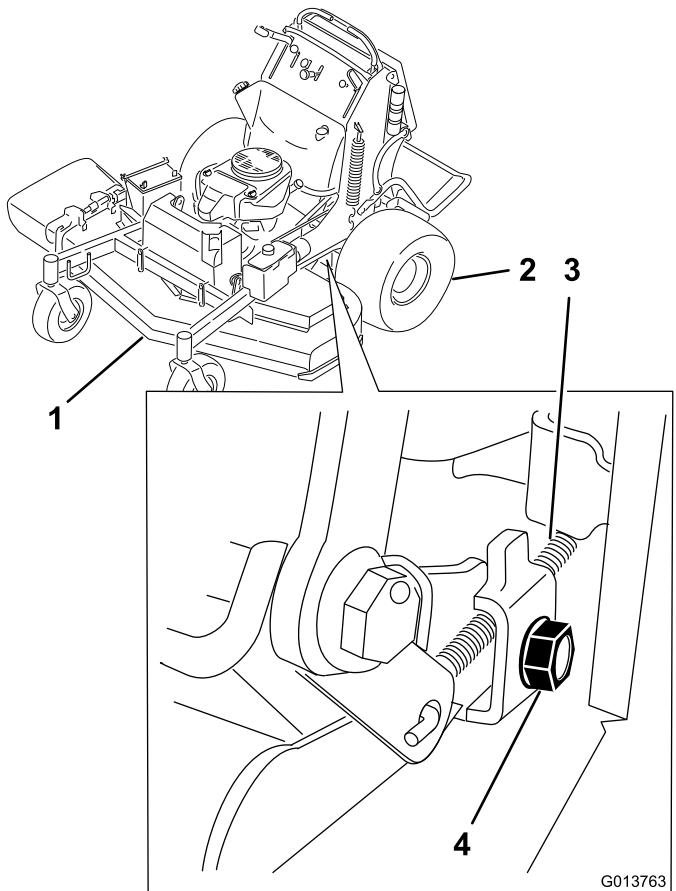


図 3

- | | |
|----------|------------------|
| 1. デッキ | 3. 速度コントロール・ケーブル |
| 2. 左後タイヤ | 4. ケーブル・クランプ |

8. 反対側のコントロール装置についても同じ作業を行う。

モデル番号	シリアル番号
74558	290000209 以下
74559	290000156 以下
74568	290000205 以下
74569	290000206 以下

- ポンプ・アームについているナットとボルト（各2）を外す（図 4）。外したボルト・ナットは捨てないこと。
- フォークからポンプ・アームを取り外す（図 4）。
- 先ほど取り外したボルト・ナットを使って、新しいポンプ・アームを取り付ける。

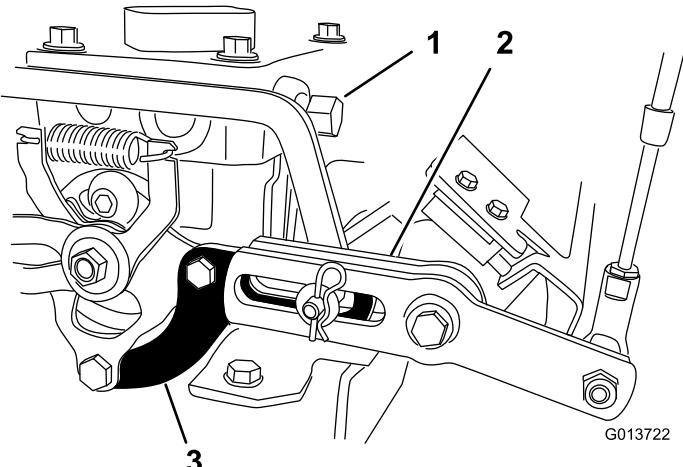


図 4

- | | |
|----------------|------------|
| 1. 図は左側のポンプを示す | 3. ポンプ・アーム |
| 2. フォーク | |

3

ポンプ・アームを交換する

この作業に必要なパーツ

2 代理店から必要なパーツを入手する。

手順

注 この作業は、以下に挙げる製品についてのみ必要な作業です。

ポンプ・アームは、このキットには含まれておりません。ポンプ・アームが必要な場合には弊社正規代理店にご連絡ください。

この作業が必要な製品のモデル番号およびシリアル番号は以下の表の通りです。

4

新しいコントロールを取り付ける

この作業に必要なパーツ

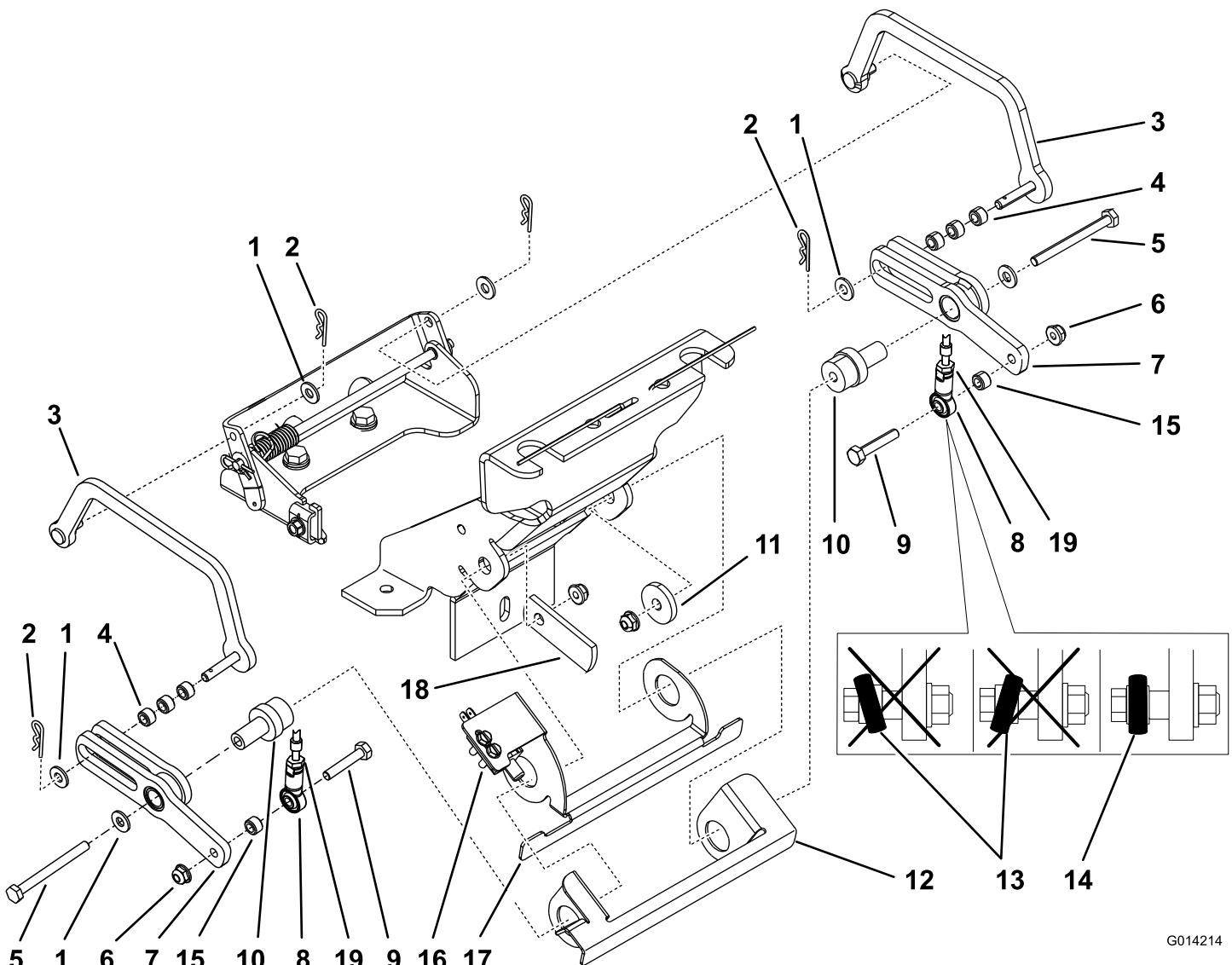
2	ヘアピン・コッター
4	平ワッシャ
2	速度コントロール・リンケージ
2	ショルダ・ハブ
4	フランジ・ナット (1/4 インチ)
2	ボルト (1/4 x 1-3/8 inch)
2	ロッド端部のボール・ジョイント
8	ローラ・ブッシュ
2	ボルト (1/4 x 2-3/4 inch)
2	コントロール・フォーク
1	上側スイッチ・レバー
1	プラスチック製ケーブル・タイ

手順

1. 新しいフォークの間にポンプ・アームが入るようにフォークをセットする。
2. 左側のショルダ・ハブに、新しい上側スイッチ・レバーと既存の下側スイッチ・レバーとを取り付ける（図 5）。
3. フォークを後ブラケットに取り付ける；新しいボルト (1/4 x 2-3/4 inch)、ワッシャ、ショルダ・ハブ、フランジ・ナット (1/4 インチ) を使用する（図 5 と 図 6）。この時点ではまだ本締めを行わないこと。
4. 新しい速度コントロール・リンケージをフォークに取り付ける；ローラ・ブッシュ (3個)、平ワッシャとヘアピン・コッター (各1) を使用する（図 5）。
5. エンジンの後ろ側から、速度コントロール・リンケージを前ブラケットに取り付ける；平ワッシャとヘアピン・コッター (各1) を使用する（図 5 と 図 6）。
6. ロッド端部用ボール・ジョイントをケーブルの端部に一杯までねじ入れ、そこから2回転戻す。この時点ではまだナットを本締めしないこと。

注 ボール・ジョイントは必ずフォークの内側に取り付けてください（図 6）。

7. ロッド端部用ボール・ジョイントをフォークに取り付ける；ボルト (1/4 x 1-3/8 inch)、ローラ・ブッシュ、フランジ・ナット (1/4 インチ) を使用。
8. ロッド端部用ボール・ジョイントをボルトに対して直角に立ててフランジ・ナットとボルトを締め付ける。これにより、フォークとケーブルが引っかかりなく動くようになる（図 5）。
9. ロッド端部用ボール・ジョイントについている既存のジャム・ナットを締め付ける。ケーブルを捻らないように注意すること。



G014214

図 5

1. 平ワッシャ
2. ヘアピン・コッター
3. 速度コントロール・リンクエージ
4. ローラ・ブッシュ
5. ボルト ($1/4 \times 2\text{-}3/4$ inch)
6. フランジ・ナット (1/4 インチ)
7. フォーク
8. ロッド端部のボール・ジョイント
9. ボルト ($1/4 \times 1\text{-}3/8$ inch)
10. ショルダ・ハブ
11. 右側にのみ使用する既存の大きいワッシャ(図はあくまで参考のために示している)
12. 新しい上側スイッチ・レバー
13. ロッド端部用ボール・ジョイントの不適切なセッティング(上面図)
14. ロッド端部用ボール・ジョイントの正しいセッティング(上面図)
15. ローラ・ブッシュ
16. 既存のスイッチは外さないこと。
17. 既存の下側スイッチ・レバーを使うこと。
18. 左側のみに使用する既存のニュートラル・ストップ・アーム
19. 既存のジャム・ナット(ロッド端部用ボール・ジョイントを取り付けた後で締め付ける)

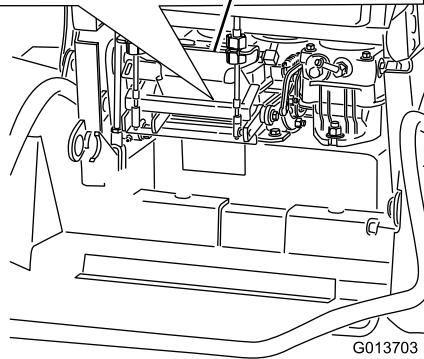
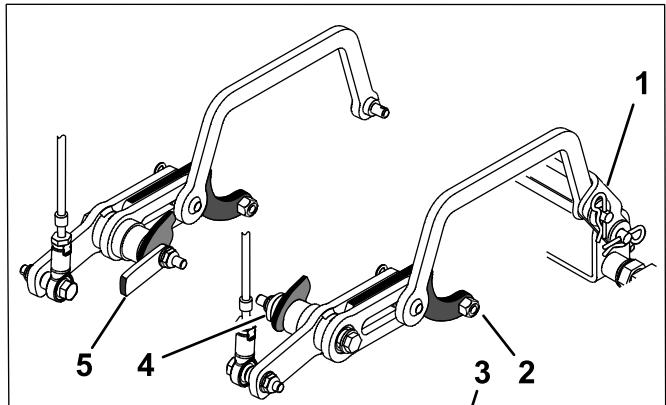


図 6

- 1. 前ブラケット
- 2. ポンプ・コントロール・アーム
- 3. 後ブラケット
- 4. 右側にのみ使用する既存の大きいワッシャ
- 5. 左側のみに使用する既存のニュートラル・ストップ・アーム

10. 結線用タイを使って、速度コントロール・ケーブルを右側コントロール・ケーブルに束ね合わせる（図 7）。

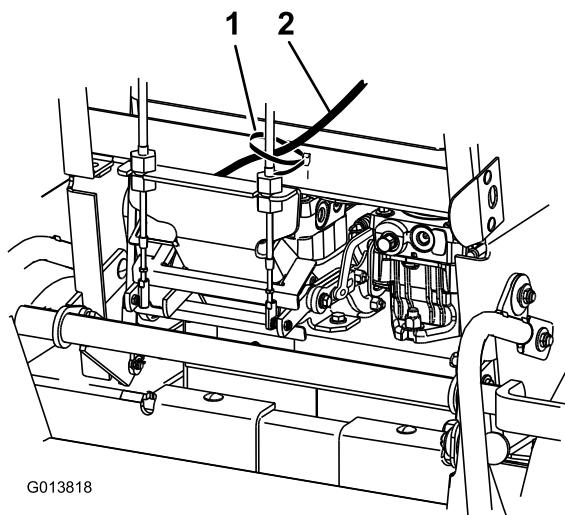


図 7

- 1. プラスチック製ケーブル・タイ
- 2. 速度コントロール・ケーブル

11. 反対側のコントロール装置についても同じ作業を行う。

5

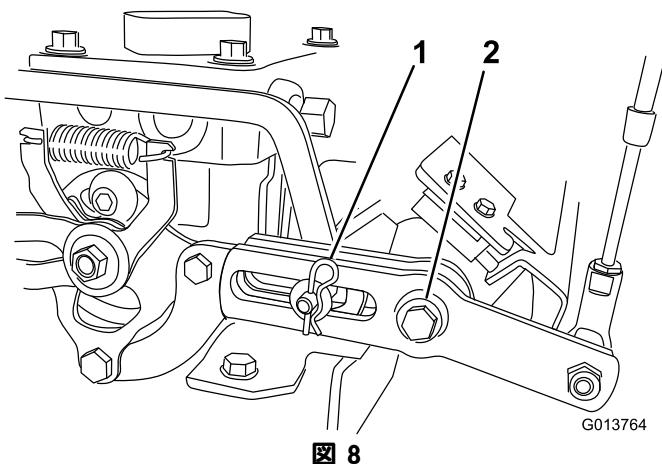
速度コントロールを調整する

この作業に必要なパーツ

- | | |
|---|----------------|
| 1 | プラスチック製ケーブル・タイ |
|---|----------------|

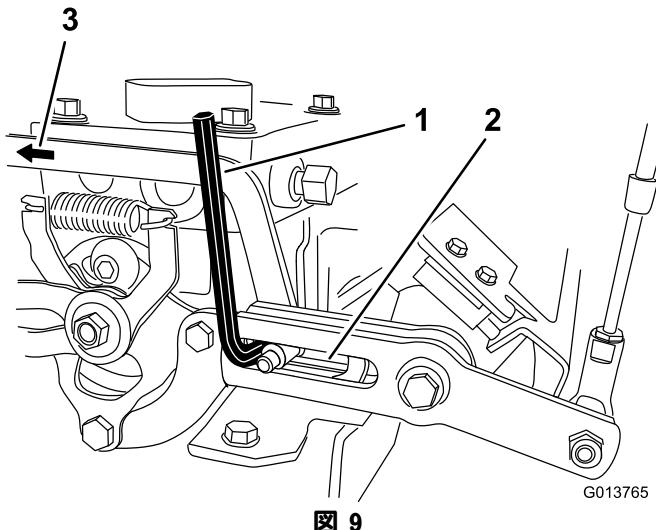
手順

1. 刃高レバーを 2 インチ (50mm) にセットし、速度コントロール・レバーを FAST 位置にセットする。
2. 速度コントロール・ケーブルのジャケットをシフタ・ブラケットに固定しているケーブル・クランプがゆるめてあることを確認する（図 10）。
3. 左側ショルダ・ハブとコントロール・フォークに入っているボルトをゆるめる（図 8）。
4. 左側速度コントロール・リンケージ・アセンブリの端部からヘアピン・コッターとワッシャを取り外す（図 8）。



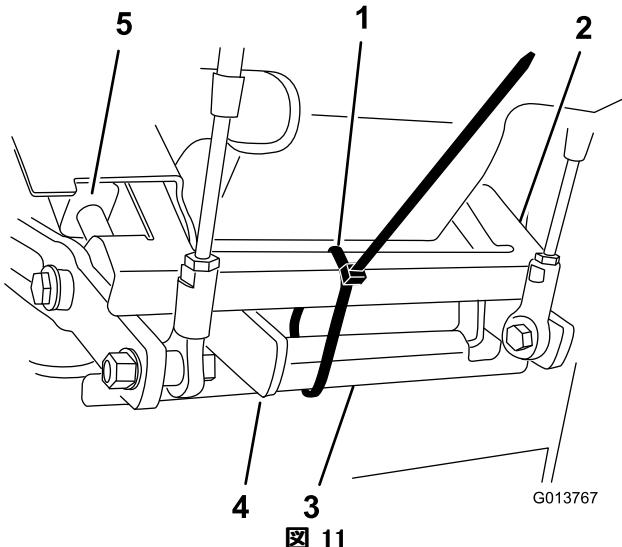
- 1. ヘアピン・コッターとワッシャ
- 2. このボルトをゆるめる。

5. 左側速度コントロール・リンケージのローラの前から、コントロール・フォークとコントロール・アームについているスロットに7/32 インチの六角レンチを差し込む（図 9）。
6. 速度コントロール・リンケージを前側に押し、速度コントロール・ケーブルのジャケットをシフタ・ブラケットに固定しているクランプを締め付ける（図 9と図 10）。



1. 7/32 インチ(5.6mm)六角レンチ
2. スロット
3. 速度コントロール・リンクージを前に押す

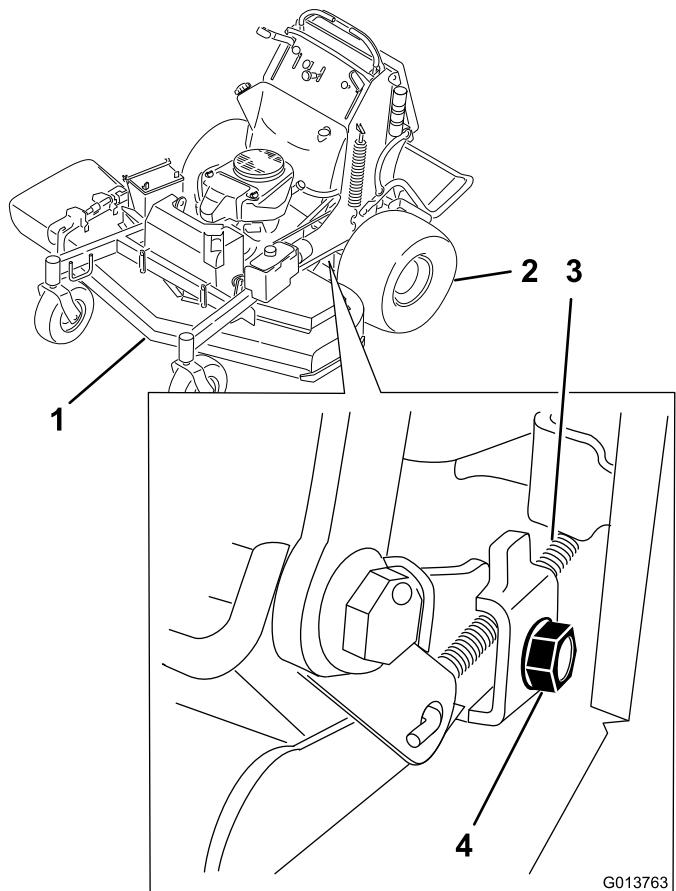
る(図11)。ニュートラル・アセンブリ同士を無理に寄せないこと。



- | | |
|------------------|--------------------|
| 1. プラスチック製ケーブル・タ | 4. ニュートラル・ストップ・アーム |
| 2. 上側スイッチ・レバー | 5. スイッチ(取り外さないこと) |
| 3. 下側スイッチ・レバー | |

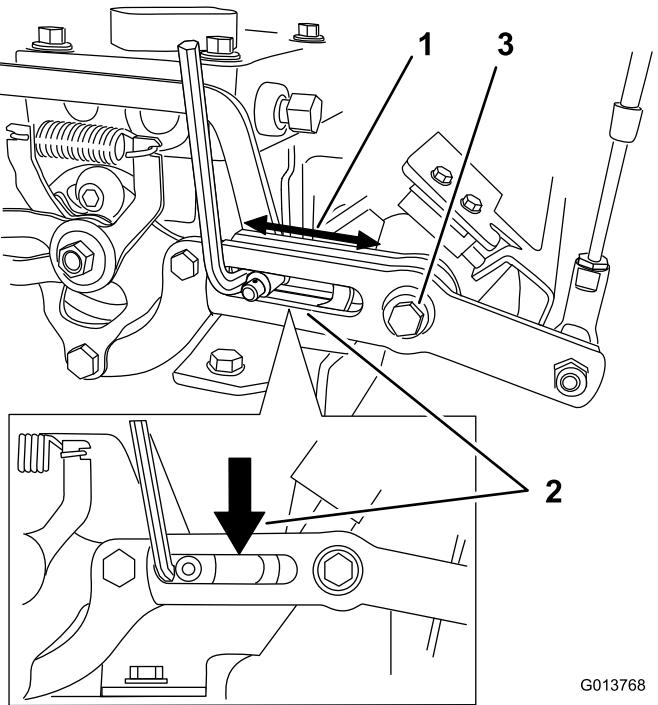
8. コントロール・フォーク・アセンブリを後ろに引っ張りながら(ただし速度コントロール・リンクージが動くほど強くひいてはいけない)、左側ショルダ・ハブに入っているねじを締め付ける(図12)。

注 ポンプ・コントロール・アームとコントロール・フォークのスロット同士が整列していることが重要です。整列させるには、ポンプ・コントロール・アームの上部とコントロール・フォークを平行にします。



1. デッキ
2. 左後タイヤ
3. 速度コントロール・ケーブル
4. ケーブル・クランプ

7. スイッチ・ストップ・アームがコントロール・フォークのケーブル端と整列していることが必要。ケーブル・タイを使って、ニュートラル・アセンブリを揃えてまとめ



G013768

図 12

- 1. コントロール・アームの動く方向
 - 2. スロット同士が整列
 - 3. このボルトを締め付ける
-
9. コントロール・フォークとコントロール・アームのスロットに差し込んでいた六角レンチを抜き取り、ニュートラル・アセンブリを縛っていたタイを切断する。
 10. 速度コントロール・リンクージの端部にワッシャとヘアピン・コッターを取り付ける。
 11. ステップ 3~10を機体の右側でも行う（ただしステップ7は行わない）。